(随意契約)

令和 7 年度 愛媛森林管理署公共工事契約状況

令和 7年 6月11日

分任支出負担行為担当官
愛媛森林管理署長 山口 正浩

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工 事 概 要	契約方式
医王山 (1057) 応急対策工事		愛媛県今治市長沢 医王山国有林1057林班		治山工事	溪間工一式	随意契約
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所			
8,110,000 円		令和 7年 6月11日	(株) 山全 愛媛営業所 愛媛県西条市朔日市781-10 マルイビル1階			
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
8,100,000 円	令和7年6月	令和7年8月				

○契約の相手方を選定した理由

別添「【事務連絡】令和7・8年度の緊急応急工事対象者選定について及び令和7・8年度緊急応急工事対象者名簿」のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事設計書」(別添1)のとおり

各森林管理署長 殿
香川森林管理事務所長 殿
(総括森林整備官・総括治山技術官扱い)

森林整備課長
治山課長

令和 7・8 年度の緊急応急工事対象者選定について

令和 7・8 年度の緊急応急工事対象者について、別添の名簿のとおり選定し、公表したのでお知らせします。災害時の緊急応急工事の具体的な取扱いについては、以下のとおりとしており、引き続き適切に対応願います。

記

1. 緊急応急工事の公募の趣旨

災害発生時の被害の拡大防止や二次災害の発生を防止する観点から、四国森林管理局管内の国有林及び民有林直轄治山事業・地すべり防止事業施工地区において緊急的な応急工事（以下「緊急応急工事」という。）を実施する場合に、緊急応急工事公募者名簿に登録された者（以下「要請対象者」という。）から、対応可能な者（以下「選定候補者」という。）を 1 者選定し、随意契約を行うことで円滑な初動対応に資するものである。

2. 緊急応急工事の内容

緊急応急工事の主な内容は、自然災害の発生後、二次災害の防止又は保全対象に対する支障を防止するために行う以下の工事とする。

(1) 治山事業

人家・集落、主要公共施設（学校、官公署、病院、鉄道、道路、港湾等）、耕地、ため池、用排水路、災害が発生した場合の避難経路等に災害が発生した場合の、二次災害防止のために行う大型土のうの設置、流出・崩壊した土砂の撤去、流木除去、施設の応急補強、土石流安全対策工及び各対策に必要な仮設工事とする。

(2) 林道事業

災害発生時の迂回路となる林道等、災害発生箇所より奥地に人家・集落等がある林道等が被災した場合における、大規模な崩壊土砂の撤去、路体確保に必要な大型土のうの設置などの仮復旧工事（通常の小規模土砂撤去など、現行の有人機借り上げで対応可能なものは除く。）とする。

3. 緊急応急工事相手方の選定方法

緊急応急工事の実施にあたっては、次による手順に従って相手方を決定する。

- (1) 災害発生後、2. (1)、(2) に該当する緊急応急工事の必要が生じた場合、各署(所)担当者は、事務連絡(別添1)により森林整備課、治山課の担当者に緊急応急工事の要請を行う。
- (2) 森林整備課、治山課の担当者は、緊急応急工事公募者名簿から、下記のア又はイの条件が、緊急応急工事予定箇所から直線距離にして最も近い者から順に要請を行ったうえで、対応可能な者(以下「選定候補者」という。)を1者選定する。
 - ア 本社、支店等の所在地
 - イ 各署等の発注する治山工事・林道工事のうち実行中の工事箇所
- (3) 森林整備課、治山課の担当者は、選定候補者に緊急応急工事対応依頼(メール)により、災害状況及び工事内容を明示して対応確認を行う。
- (4) 選定候補者が対応可能な場合は、選定候補者及び回答時に提出された配置予定技術者の資料を各署(所)に通知し、契約手続きに移行する。選定候補者が対応不可の場合は次に3.(2)の距離に近い選定候補者を選定する。

4. 契約手続

各署(所)は、通知された選定候補者を契約相手方として、見積書を徴収し、別途決定する予定価格により見積執行を行い、会計法29条3第4項、予決令第102条の4第3号に基づき随意契約により契約を行う。

この場合、国有林野事業工事請負契約約款に基づく契約とする。

担 当

森林整備課：専門官(災害調整)
治山課：治山技術専門官

別添1

事務連絡
令和 年 月 日

森林整備課長 殿
治山課長 殿

〇〇森林管理署長

災害に伴う緊急応急工事の実施について

令和 年 月 日～令和 年 月 日の災害に伴い緊急応急工事の実施が必要なことから、下記により選定候補者の選定を依頼する。

記

1. 工事箇所 〇〇県〇〇市 〇〇山国有林〇林班（別添 位置図）
2. 工事内容規模 土砂撤去（約 m³）、大型土のう設置（約 袋）
3. 被害状況等 別添（見取図、写真等）

令和7・8年度緊急応急工事対象者名簿

No	対象者名 (法人名)	住所	代表者名	備考
1	株式会社原田組	徳島県美馬市木屋平字三ツ木290番地3	根本 大輔	
2	有限会社統組	徳島県三好市東祖谷菅生192番地	續 俊	
3	剣建設有限会社	徳島県三好市東祖谷菅生190-2-2	小椋 富士夫	
4	株式会社梅津建設	徳島県美馬市木屋平字川上893番地 1	梅津 明代	
5	多田工業株式会社	徳島県海部郡海陽町久保字松本111番地1	多田 久仁男	
6	株式会社新居組	徳島県那賀郡那賀町掛盤字名古ノ瀬7番地2	新居 健一	
7	株式会社山全	徳島県三好市池田町白地井ノ久保929-2	牛尾 正治	
	愛媛営業所	愛媛県西条市朔日市781-10マルイビル1階		
8	有限会社上西組	徳島県三好市東祖谷榎尾203番地	上西 光男	
9	大字建設株式会社	香川県東かがわ市吉田658-1	大字 徹	
10	有限会社黒尊建設	高知県四万十市西土佐奥屋内912	石川 香里	
11	沢良木建設株式会社	高知県幡多郡三原村来栖野387番地	沢良木 基希	
12	株式会社大塚建設工業所	高知県幡多郡三原村上下長谷383番地	大塚 敦士	
13	有限会社松元建設	高知県高岡郡四万十町十川136番地	松元 秀人	
14	株式会社井原組	高知県高岡郡四万十町大正434番地17	井原 貴仁	
15	株式会社田邊建設	高知県高岡郡四万十町大正230番地8	田邊 一也	
16	有限会社三浦建設	高知県高岡郡四万十町平串584番地	三浦 新平	
17	有限会社十和建設	高知県高岡郡四万十町十和川口441番地3	松下 充宏	
18	豚座建設株式会社	高知県四万十市古津賀 2丁目 6番地	佐田 憲昭	
19	株式会社不二土木	高知県吾川郡仁淀川町寺村1459	尾崎 二徳	
20	有限会社大谷組	高知県吾川郡仁淀川町寺村1837番地	尾崎 充明	
21	有限会社森安工業	高知県安芸市川北甲789-1	森安 邦彦	
22	有限会社手箱建設	高知県吾川郡いの町戸中81-5	山本 周児	
23	高陽開発株式会社	高知県高知市布師田1896番地6	玉木 大祐	
24	高大建設株式会社	高知県高知市南金田3-52-3	山崎 一志	
	香南支店	高知県香南市野市町下井1480		
	池川営業所	高知県吾川郡仁淀川町北浦571番地		
25	株式会社晃立	高知県高知市桜馬場8番20号	嶋崎 勝昭	
	佐川支店	高知県高岡郡佐川町加茂4361番地		
26	山下・森本経常建設共同企業体	高知県高知市高須東町6-5	山下 政司	
	森本産業有限会社	高知県室戸市羽根町乙1147		
27	双葉・大川経常建設共同企業体	高知県高知市山ノ端町219番地9	鬼頭 慎一	
	大川建設株式会社	高知県高岡郡佐川町甲454-3		
28	片田丸吉建設工業株式会社	高知県香美市物部町大柵2272-3	山崎 秀治	
29	有限会社西野建設	高知県香美市物部町大柵1396	西野 桂	
30	有限会社金本組	高知県安芸郡田野町2738番地8	金本 太	
31	湯浅建設株式会社	高知県安芸郡馬路村大字魚梁瀬10-120	湯浅 雅喜	
32	魚梁瀬産業有限会社	高知県安芸郡馬路村魚梁瀬10-82	五百蔵 浩二	
33	竹崎・藤原経常建設共同企業体	高知県室戸市羽根町乙1260-2	福吉 博幸	
	有限会社藤原建設	高知県吾川郡仁淀川町下名野川1193-6		

第 号

治 山 事 業 設 計 書

流 域 加茂川～重信川 支 流 木地奥地区

工 事 名 医王山（1057）応急対策工事

工 事 場 所 愛媛県 今治市 長沢 医王山国有林1057林班

令和 7 年 度

事業設計書

四 国 森 林 管 理 局
愛 媛 森 林 管 理 署

	官 職 名	氏 名	
検 算 者	農林水産技官	宮崎 隆太	
設 計 者	農林水産技官	敷地 友和	

工事名
医王山（1057）応急対策工事

経費一覧表

設計
2025/5/30

補正項目	補正内容	補正項目	補正内容
治山林道(林野庁)／令和6年度(2024年度)		施工時期(冬期)補正	補正なし
工種区分	治山・地すべり防止工事	真夏日率(工期期間の真夏日÷工期)	0
現場環境改善(率分)計上区分	計上しない	緊急工事補正(施工時期と重複しない)	補正なし【現場管理費率+0%】
現場環境改善(率分)補正	「施工地域・工事場所による補正」で選択	治山・地すべり等工事の条件	該当する条件はなし【現場管理費率+0%】
施工地域・工事場所による補正	補正なし【共通仮設費率+0%、現場管理費率+0%】	工期延長等時点の純工事費	0
ICT間接費補正	補正なし【共通仮設費率×1.0、現場管理費率×1.0】	工期延長等日数(日)	0

費目名	計算式内容
治山林道(林野庁)／令和6年度(2024年度)	
共通仮設費計	〈共通仮設費(積上げ分計) + 共通仮設費(率計上) = > 62,000 + 630,000 = 692,000
共通仮設費(積上げ分計)	〈安全費 = > 62,100 = 62,000
処分費(3%又は3千万)(共通仮設費・現場管理費)	〈処分費3%限度額 = > 108,570
処分費3%限度額	〈(共通仮設費対象額(控除額算出用)) * 0.03 = > (3,619,000) * 0.03 = 108,570
処分費(3%又は3千万)(一般管理費)	〈処分費3%限度額(一般管理費) = > 108,570
処分費3%限度額(一般管理費)	〈処分費3%限度額(共通仮設費・現場管理費)(丸めなし) = > 108,570
P:共通仮設費対象額	〈共通仮設費対象額(処分費控除前) = > 3,619,000
共通仮設費対象工事費	〈直接工事費 = > 3,822,000
(共通仮設費非対象額)	〈共通仮設費対象外(直接工事費) = > 203,000
共通仮設費対象額(控除額算出用)	〈(共通仮設費対象工事費 - (共通仮設費非対象額)) + 対象額 支給品 = > (3,822,000 - 203,000) + 0 = 3,619,000
共通仮設費対象額(処分費控除前)	〈共通仮設費対象額(控除額算出用) = > 3,619,000
共通仮設費率(補正後)	〈(共通率(復興係数補正前) + 復興係数(労働者確保)補正共通加算率) * 週休2日補正:共通 = > (16.75 + 0) * 1.04 = 17.42
Kr:共通率(補正前)	〈共通率:下限 + 共通率:下限加算率 = > 15.19 + 1.56 = 16.75
施工地域等補正共通率	〈Kr:共通率(補正前) * 施工地域等補正係数:共通(決定値) = > 16.75 * 1 = 16.75
共通率(復興係数補正前)	〈Kr:共通率(補正前) = > 16.75
共通率(復興係数補正前)(ICT補正有り)	〈(Kr:共通率(補正前) + 共通補正率小計) * ICT補正係数共通 = > (16.75 + 0) * 1 = 16.75

工事名
医王山（1057）応急対策工事

経費一覧表

設計
2025/5/30

補正項目	補正内容	補正項目	補正内容
工期延長等土木世話役単価(円/日)	0	復興係数補正	補正なし【共通仮設費率×1.0、現場管理費率×1.0】
前払金支出割合区分	35%を超え40%以下【一般管理費率×1.00】		
契約保証に係る補正	金銭の保証を必要とする場合【一般管理費率+0.04%】		
工事価格丸め	一千円丸め切り捨て		
消費税率	10		
週休2日補正	補正あり(4週8休以上)【共通仮設費率×1.04、現場管理費率×1.06】		

費目名	計算式内容
共通仮設費(率計上)	$\langle P: \text{共通仮設費対象額} * \text{共通仮設費率(補正後)} / 100 = \rangle 3,619,000 * 17.42 / 100 = 630,000$
現場環境改善費対象工事費	$\langle \text{直接工事費} = \rangle 3,822,000$
(現場環境改善費非対象額)	$\langle \text{イメージアップ経費対象外(直接工事費)} = \rangle 203,000$
現場環境改善費対象工事費	$\langle (\text{現場環境改善費対象工事費} - \text{現場環境改善費非対象額}) + \text{対象額 支給品} - (\text{処分費等}) = \rangle ((3,822,000 - 203,000) + 0) - 0 = 3,619,000$
純工事費	$\langle \text{直接工事費} + \text{共通仮設費計} = \rangle 3,822,000 + 692,000 = 4,514,000$
Np:現場管理費対象額	$\langle \text{現場管理費対象額(処分費控除前)} = \rangle 4,311,000$
(現場管理費非対象額)	$\langle \text{現場管理費対象外(直接工事費)} = \rangle 203,000$
現場管理費対象額(処分費控除前)	$\langle (\text{純工事費} - \text{現場管理費非対象額}) + \text{対象額 支給品} = \rangle (4,514,000 - 203,000) + 0 = 4,311,000$
現場管理費率(補正後)	$\langle (\text{現場率(復興係数補正前)} + \text{復興係数(労働者確保)補正現場加算率}) * \text{週休2日補正:現場} + (\text{現場率補正值} + \text{緊急工事補正率} + \text{砂防・地すべり等補正現場率}) * \text{復興補正フラグB} = \rangle (46.27 + 0) * 1.06 + (0 + 0 + 0) * 1 = 49.05$
Jo:現場率(補正前)	$\langle \text{現場率:下限} = \rangle 46.27$
施工地域等補正現場率	$\langle \text{Jo:現場率(補正前)} * \text{施工地域等補正係数:現場} = \rangle 46.27 * 1 = 46.27$
現場率(復興係数補正前)	$\langle \text{Jo:現場率(補正前)} = \rangle 46.27$
現場率(復興係数補正前)(ICT補正有り)	$\langle (\text{Jo:現場率(補正前)} + \text{現場補正率小計}) * \text{ICT補正係数現場} = \rangle (46.27 + 0) * 1 = 46.27$
現場管理費	$\langle \text{Np:現場管理費対象額} * \text{現場管理費率(補正後)} / 100 = \rangle 4,311,000 * 49.05 / 100 = 2,114,000$
工事原価	$\langle \text{純工事費} + \text{現場管理費} = \rangle 4,514,000 + 2,114,000 = 6,628,000$
Cp:一般管理費等対象額	$\langle \text{一般管理費対象額(処分費控除前)} = \rangle 6,425,000$
一般管理費等対象額	$\langle \text{工事原価計} - (\text{一般管理費非対象額}) = \rangle 6,628,000 - 203,000 = 6,425,000$

工事名
医王山（1057）応急対策工事

経費一覧表

設計
2025/5/30

補正項目	補正内容	補正項目	補正内容

費目名	計算式内容
（一般管理費非対象額）	<一般管理費非対象額 = > 203,000
一般管理費対象額(処分費控除前)	<(工事原価計 - (一般管理費非対象額) + 対象額 支給品 = > (6,628,000 - 203,000) + 0 = 6,425,000
一般管理費等率(補正後)	<Gp:一般管理費率(補正前) + 契約保証補正率 = > 23.03 + 0.04 = 23.07
Gp:一般管理費率(補正前)	<-4.97802 * LOG(Cp:一般管理費等対象額) + 56.92101 = > -4.97802 * LOG(6,425,000) + 56.92101 = 23.03
一般補正率の計	<契約保証補正率 = > 0.04
一般管理費等(調整前)	<一般管理費等:計算 + 契約保証:計算 = > 1,479,677.5 + 2,570 = 1,482,247
工事価格(端数処理前)	<工事原価計 + 一般管理費等(調整前) = > 6,628,000 + 1,482,247 = 8,110,247
一般管理費等	<((Cp:一般管理費等対象額 * (Gp:一般管理費率(補正前) + 前払金補正一般加算率 + 一般補正係数加算率) / 100) + 契約保証:計算) - 一般管理費等調整金 = > ((6,425,000 * (23.03 + 0 + 0) / 100) + 2,570) - 0 = 1,482,247
契約保証対象額	<Cp:一般管理費等対象額 = > 6,425,000
一般管理費等計	<一般管理費等 = > 1,482,247 = 1,482,000
工事価格	<[丸め:1000円丸め 切り捨て]Σ工事価格 = > 8,110,000
消費税相当額	<工事価格計 * 消費税率 / 100 = > 8,110,000 * 10 / 100 = 811,000
請負金額	<工事価格計 + 消費税相当額 = > 8,110,000 + 811,000 = 8,921,000
法定福利費対象額	<工事価格 = > 8,110,000
工事価格に含まれる平均的な法定福利費概算額	<工事価格 * 工事価格に占める法定福利費の平均割合 / 100 = > 8,110,000 * 4.08 / 100 = 330,888

本工事費内訳書

医王山（1057）応急対策工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設工	式	1		3,822,000	費目行
仮設工	式	1		3,822,000	工種行
作業道掘削工	式	1		1,086,512	種別行
掘削（土砂） 礫質土	m3	412	2,093	862,316	1号明細書 6頁
掘削（土砂） 軟岩Ⅰ（A）	m3	42	2,468	103,656	2号明細書 7頁
掘削（岩石） 軟岩Ⅰ（B）	m3	42	2,870	120,540	3号明細書 8頁
盛土工	式	1		61,110	種別行
盛土（流用土） 路体（築堤）2.5m以上4.0m未満	m3	15	4,074	61,110	4号明細書 9頁
残土処理工	式	1		1,018,555	種別行
残土処理 運搬0.044km	m3	391	2,605	1,018,555	5号明細書 10頁
法面整形工	式	1		29,181	種別行
法面整形（盛土部）	m2	68,500	426	29,181	6号明細書 11頁
土留・仮締切工	式	1		812,037	種別行
礫質土掘削	m3	46	1,188	54,648	7号明細書 12頁

本工事費内訳書

医王山（1057）応急対策工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
大型土のう工	袋	87	8,177	711,399	8号明細書 13頁
土のう締切 4H	m	5	9,198	45,990	9号明細書 14頁
支障木処理	式	1		275,485	種別行
支障木処理(伐倒・枝払・玉切) 10cm未満	本	15	317	4,755	10号明細書 15頁
支障木処理(伐倒・枝払・玉切) 直径10cm以上16cm未満	本	15	388	5,820	11号明細書 16頁
支障木処理(伐倒・枝払・玉切) 直径16cm以上22cm未満	本	15	475	7,125	12号明細書 17頁
支障木処理(伐倒・枝払・玉切) 直径22cm以上28cm未満	本	15	556	8,340	13号明細書 18頁
支障木処理(伐倒・枝払・玉切) 直径28cm以上	本	15	648	9,720	14号明細書 19頁
支障木処理(伐倒・玉切) 10cm未満	本	10	209	2,090	15号明細書 20頁
支障木処理(伐倒・玉切) 直径10cm以上16cm未満	本	10	265	2,650	16号明細書 21頁
支障木処理(伐倒・玉切) 直径16cm以上22cm未満	本	10	331	3,310	17号明細書 22頁
支障木処理(伐倒・玉切) 直径22cm以上28cm未満	本	10	397	3,970	18号明細書 23頁
支障木処理(伐倒・玉切) 直径28cm以上	本	10	468	4,680	19号明細書 24頁
グラップル積込 短期 0.20m3以上0.40m3未満	m3	25	765	19,125	20号明細書 25頁

本工事費内訳書

医王山（1057）応急対策工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
貨物自動車運搬 4t車 木材 素材	m ³	25	8,156	203,900	21号明細書 26頁
仮水路工	式	1		165,360	種別行
廻排水樋 4H	m	15	11,024	165,360	22号明細書 27頁
水替工	式	1		88,249	種別行
ポンプ運転(作業時排水) 小口径 発動発電機 排水量6以上30m ³ /h未満(ポンプ径100mm*1台)	日	5	6,620	33,100	23号明細書 28頁
水替ポンプ据付・撤去(小口径) 揚程10m以下 排水6以上30m ³ /h未満 ポンプ口径100mm	箇所	1	55,149	55,149	24号明細書 29頁
交通管理費	式	1		285,600	種別行
交通誘導警備員	人	20	14,280	285,600	25号明細書 30頁
直接工事費	式	1		3,822,000	
共通仮設費計	式	1		62,000 + 630,000 692,000	
共通仮設費(積上げ分計)	式	1		62,100 62,000	
安全費	式	1		62,100	1号内訳書 5頁
共通仮設費(率計上)	式	1		3,619,000 * 17.42 / 100 630,000	
純工事費	式	1		3,822,000 + 692,000 4,514,000	

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場管理費	式	1		4,311,000 * 49.05 / 100 2,114,000	
工事原価	式	1		4,514,000 + 2,114,000 6,628,000	
一般管理費等	式	1		$((6,425,000 * (23.03 + 0 + 0) / 100) + 2,570) - 0$ 1,482,247	
一般管理費等計	式	1		1,482,247 1,482,000	
工事価格	式	1		8,110,000 8,110,000	
消費税相当額	式	1		8,110,000 * 10 / 100 811,000	
請負金額	式	1		8,110,000 + 811,000 8,921,000	

人力併用機械掘削
軟岩(I)B

代価表

(5号代価表)

10 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
特殊作業員	人	0.450	25,515	11,482		[R7.3]
普通作業員	人	0.170	22,050	3,749		[R7.3]
空気圧縮機(賃料) エンジン式4.5h 5m3/min長期割引	日	0.050	6,244	312	2号単価表 69頁	
さく岩機[コンクリートブレイカ] (ハットブレイカ) 20kg級	日	0.280	274	77		[R6建設機械等損料表] [0603-067-020-001]
バックホ(排対3次) 岩10% クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)超低騒音型	時間	1.060	12,068	12,792	3号単価表 70頁	
諸雑費	%	1		284	諸雑費	コンクリートブレイカ用ハ損耗費
計				28,696		
1 m3 当り				2,870		

代価表

(7号代価表)

積込(ルース)
土砂 小規模(標準)

1 m3当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		27.26				
K1	バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.28m3(平積0.2 m3)	27.26	7,520	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.28m3(平積0.2m3)	7,700	[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
R		61.70				
R1	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	61.70	26,460	運転手(特殊)	27,700	[R7.3] R5.3
Z		11.04				
Z1	軽油 パトロール給油	11.04	150	軽油 パトロール給油	134	建設物価R05.04.P788:東京23区,積算
<p>■施工パッケージ 計算根拠式 P' 積算地区補正単価 = 1,068.6 $\times \left\{ \left(\frac{27.26}{100} \times \frac{7,520}{7,700} \right) \times \frac{27.26}{27.26} \right.$ $+ \left(\frac{61.7}{100} \times \frac{26,460}{27,700} \right) \times \frac{61.7}{61.7}$ $+ \left(\frac{11.04}{100} \times \frac{150}{134} \right) \times \frac{11.04}{11.04}$ $\left. + \frac{100 - 27.26 - 61.7 - 11.04}{100} \right\} = 1,046.36179862462 = 1,047(\text{円}/\text{m}^3)$</p>						

整地
残土受入れ地での処理

代価表

(8号代価表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構 成 比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		23.13				
K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 長期割引	23.13	10,400	[賃料]バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)	8,800	建設物価R05.04.P801 : 関東地区, 積算
R		51.64				
R1	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	51.64	26,460	運転手(特殊)	27,700	[R7.3] R5.3
Z		25.23				
Z1	軽油 パトロール給油	25.23	150	軽油 パトロール給油	134	建設物価R05.04.P788 : 東京23区, 積算
<p>■施工パッケージ 計算根拠式 P' 積算地区補正単価 = 123.38 $\times \left\{ \left(\frac{23.13}{100} \times \frac{10,400}{8,800} \right) \times \frac{23.13}{23.13} \right.$ $+ \left(\frac{51.64}{100} \times \frac{26,460}{27,700} \right) \times \frac{51.64}{51.64}$ $+ \left(\frac{25.23}{100} \times \frac{150}{134} \right) \times \frac{25.23}{25.23}$ $\left. + \frac{100 - 23.13 - 51.64 - 25.23}{100} \right\} = 129.433404720838 = 129.5(\text{円}/\text{m}^3)$</p>						

代価表

(11号代価表)

掘削
土砂 小規模 小規模(標準)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構 成 比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		27.26				
K1	バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.28m3(平積0.2 m3)	27.26	7,520	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.28m3(平積0.2m3)	7,700	[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
R		61.70				
R1	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	61.70	26,460	運転手(特殊)	27,700	[R7.3] R5.3
Z		11.04				
Z1	軽油 パトロール給油	11.04	150	軽油 パトロール給油	134	建設物価R05.04.P788 : 東京23区, 積算
<p>■施工パッケージ 計算根拠式 P' 積算地区補正単価 = 1,212.3</p> $\times \left\{ \left(\frac{27.26}{100} \times \frac{7,520}{7,700} \right) \times \frac{27.26}{27.26} \right.$ $+ \left(\frac{61.7}{100} \times \frac{26,460}{27,700} \right) \times \frac{61.7}{61.7}$ $+ \left(\frac{11.04}{100} \times \frac{150}{134} \right) \times \frac{11.04}{11.04}$ $\left. + \frac{100 - 27.26 - 61.7 - 11.04}{100} \right\} = 1,187.07131618251 = 1,188(\text{円}/\text{m}^3)$						

大型土のう

代価表

(12号代価表)

10 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0.278	30,660	8,523		[R7.3]製作・設置
特殊作業員	人	0.278	25,515	7,093		[R7.3]製作・設置
普通作業員	人	0.278	22,050	6,130		[R7.3]製作・設置
耐候性 大型土のう 1t 丸型 φ110×110 (短期仮設3年型)	枚	10	4,300	43,000		[2873]
バック杓(賃料) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t長期割引	日	0.278	58,106	16,153	7号単価表 74頁	製作・設置
諸雑費	%	4		870	諸雑費	
計				81,769		
1 袋 当 り				8,177		

廻排水樋 (普)
4H

代価表

(31号代価表)

10 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
硬質塩化ビニール管 (VU) 呼径300 D318×t9.2mm	m	2	6,910	13,820		[0563]10.0m×0.20=2.0
素 材 (松) L=3.6m~4.0m 径=14cm~16cm	m ³	0.060	7,000	420		0.377m ³ ×0.15=0.06 [2771][局決議単価]
正割材 (杉) 4.0m×4.5×4.5cm	m ³	0.040	52,000	2,080		0.250m ³ ×0.15=0.04 [2773]
なまし鉄線 4.0mm (#8)	Kg	13,590	194	2,636		[0219]
普通作業員	人	4.140	22,050	91,287		[R7.3]
計				110,243		
1 m 当り				11,024		